

これであなともオペラ通!初めてのの方も楽しめる、解説つきコンサート

いばらきオペラ亭 Vol.48

道化師

(原語上演、抜粋)

R. レオンカヴァッロ作曲



ソプラノ

梨谷桃子



テノール

水口健次



バリトン

池田真己



バスケット

近藤勇斗



シルヴィオ

東平間



ピアノ

伊原敏行



ナビゲーター

清原邦仁

2024

2/25 [日]

14:00開演(13:30開場)

茨木市市民総合センター

クリエイトセンター・センターホール

[全席指定] 1,800円

5回来場された方へは素敵なプレゼント!! 詳細は会場にて。

◆主催:公益財団法人茨木市文化振興財団/茨木市音楽芸術協会
◆後援:茨木商工会議所/茨木市観光協会

12月5日(火)10:00
予約開始!



チケット購入

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

★あらすじ・・・

【プロローグ】

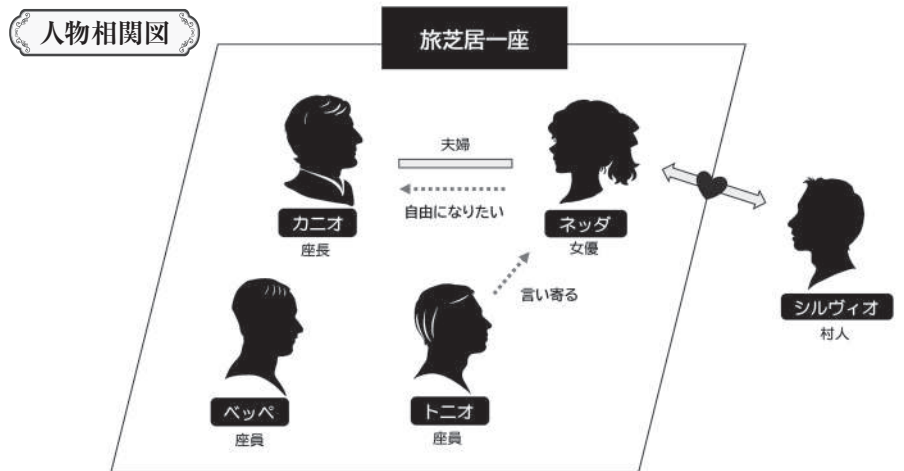
幕が上がる前に、旅芝居一座の座員のひとりトニオが現れ、「人を笑わせる商売の道化役者も、普通の人間と同じく血と肉で出来ている。悲しみや苦悩を感じるの是一緒です」と前口上を述べる。

【第1幕】

19世紀後半、舞台はイタリアの南部、カラブリア地方。聖母マリアが天に昇った記念日、聖母被昇天祭の祝日(8月15日)。カニオを座長とする旅芝居一座が村にやってくる。カニオの妻は、一座の女優ネッダ。ネッダは孤児として生まれ、カニオに親同然に育てられ結婚したのだった。しかし、嫉妬深い夫に嫌気がさして、空飛ぶ小鳥のように自由になりたいと願う。そこへトニオが現れ、彼女に言い寄るが、ネッダはトニオに見向きもせずムチで追い払う。実はネッダにはこの村にシルヴィオという愛人がいたのだった。ふたりは密かに会って、駆け落ちの約束をする。それをこっそり陰から見ていたトニオはカニオをその場に連れてくる。カニオが現場に飛び込んだところでシルヴィオは逃げ去り、カニオはネッダに「今逃げた男の名前を言え」と激怒する。そうこうするうちに芝居の開演時間が迫っており、急いで支度をするように座員のベッベがカニオに伝える。カニオは道化師の衣装を着け、白粉を顔に塗りながら、自分の苦悩を笑えと鼓舞し、舞台へと向かう。

【第2幕】

村の広場に村人たちが集まり、お待ちかねの芝居が始まる。ネッダ扮するコロンビーナが恋人アルレッキーノを待ちわびているところへ、トニオ扮するタッデーオが現れ言い寄るが、あっけなく蹴り飛ばされ退場する。アルレッキーノとコロンビーナが逢引を始めたところに、タッデーオが「パリアッチョ(道化師である夫)が帰ってきた!」と急を告げる。パリアッチョを演ずるカニオは、コロンビーナが逃げ出すアルレッキーノに向かって「今夜からずっと、わたしはあなたのもの」と言うのを聞いて、それが先ほどの現実世界と同じ台詞であることに混乱し、芝居と現実との見境がつかなくなっていく。「情夫の名を言え。俺はもう道化師ではない」と叫ぶカニオの迫真の演技に、村人は拍手喝采する。ネッダは危険を悟り逃げ出そうとするが、ついにカニオは彼女を刺殺し、ネッダを助けようと舞台上ってきたシルヴィオもまた、カニオに殺される。村人たちが大混乱の中、トニオは「喜劇はこれでおしまいです」と告げ、終幕となる。



※都合により、出演者、演奏曲目等に変更のある場合がございます。予めご了承ください。

2024年2月25日(日) 14:00開演 [全席指定] 1,800円

*就学前のお子様はご遠慮ください

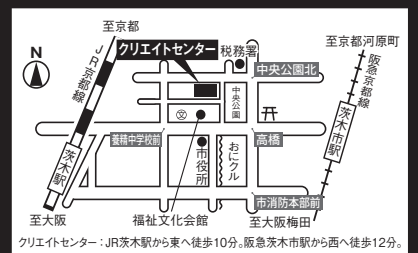
◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き

12月5日(火) 10:00 予約開始

※発売初日はweb・電話予約のみ、1回につき6枚まで ※チケットの引取、窓口販売は発売翌日から

チケット
取り扱い

- 茨木市文化振興財団・文化事業係(10:00～17:00)
[電話] 072-625-3055
[web] <https://www.ibabun.jp/>
[窓口] クリエイトセンター 1階 / 福祉文化会館 3階
[コンビニ] ファミリーマート ※要手数料
- ローソンチケット
<https://l-tike.com/> (Lコード 52403)
※ローソン・ミニストップ各店舗で購入可



●予約チケットの郵便振込・郵送

5日以内に郵便局備え付けの「払込取扱票」でチケット代+郵送・振込手数料をお支払いください ※入金確認後発送

【払込口座】00970-7-190576 (加入者名) 茨木市文化振興財団 ※用紙の通信欄に公演名・枚数をご記載ください